

あたらしい自分に出会おう



# 2020後期活動案内

「みんなの美術部」は、みんなと一緒に楽しんで、みんなと一緒に考えて、みんなとは違う自分に出会うための部活です。  
ものづくりを楽しみたい、新しいことに挑戦したい、友達を作りたい…などなど、入部の目的はなんでもOK。  
上手・下手は、一切関係ありません。一緒に部活やりましょう！

申込締切

11月28日(土)

17:00まで

**色鉛筆・イラスト** Vol.8 安藤シオン先生の「色鉛筆で広がる世界」

12月12日(土) 10:00-12:30 12月19日(土) 10:00-12:30 1月17日(日) 13:30-16:30 会場/文化フォーラム春日井

**画材研究** Vol.9 長瀬崇裕先生の「先人に続け!イチから作る色鉛筆」

1月9日(土) 13:30-16:30 会場/文化フォーラム春日井

**和のデザイン** Vol.10 御菓子司 美乃雀

山口栄三先生の「四季を感じる和菓子のデザイン」

2月27日(土) 13:30-16:30 会場/文化フォーラム春日井

**テキスタイル・ファッション** Vol.11 春の遠足「世界に誇る毛織物・尾州ウールの魅力」

3月13日(土) 13:00-17:00 会場/テキスタイルマテリアルセンター(岐阜県羽島市)

主催・問合せ

公益財団法人かすがい市民文化財団

TEL:0568-85-6868

www.kasugai-bunka.jp

助成/子どもゆめ基金





「みんなの美術部」は誰でも参加できる部活として、2019年に文化フォーラム春日井を起点に誕生。年間を通して5〜6講座を開催し、これまでの活動では10代から70代までの幅広い世代の部員が集まりました。描いたり作ったりする時間だけでなく、鑑賞したり、話し合ったりする時間も大切にする「みんなの美術部」は、みなさんにとって新しい出会いの場、可能性を広げる機会になるかもしれません。一緒に楽しく活動しましょう！

## 色鉛筆・イラスト

Vol. 8 安藤シオン先生の「色鉛筆で広がる世界」

- A 「色鉛筆の魅力を知ろう」 12月12日(土) 10:00-12:30
- B 「色の組み合わせを学ぼう」 12月19日(土) 10:00-12:30
- C 「おもしろい構図を考えよう」 1月17日(日) 13:30-16:30

会場／文化フォーラム春日井 定員／20名 ※A〜Cいずれか1日の参加も可能です。

大胆な構図と繊細な表現力で、幻想的なイラストを描いている安藤シオン先生。実は、安藤先生の作品は全て色鉛筆だけで描かれています。この講座では、先生の作品をみんなでじっくり鑑賞した後、色鉛筆の特徴や様々な表現方法を学びます。「現実にはありえない世界を、色鉛筆だけで描くことが面白い」という安藤先生と一緒に、想像をふくらませて自分だけの表現を見つけましょう！



安藤シオン  
(あんどう・しおん)

1996年生まれ、春日井市出身。2019年名古屋造形大学イラストレーションデザインコース卒業。現在、フリーイラストレーターとして活動中。作品は全て色鉛筆で制作。個展「ジブン展」(文化フォーラム春日井/2018)、現代童画会賞受賞(東京都美術館/2019)。



「コウジョウスイソクカン」

## 画材研究

Vol. 9 長瀬崇裕先生の「先人に続け！イチから作る色鉛筆」

- D 1月9日(土) 13:30-16:30

会場／文化フォーラム春日井 定員／20名

普段使っている様々な画材。私たちが手軽に使えるようになるまでに、先人たちの知恵と工夫が積み重ねられてきました。今回は、現代美術作家の長瀬崇裕先生と一緒に、ペーパーパウダーやろうそく、でんぷんなどの身近な素材を使ってオリジナルの色鉛筆を作ります。先人たちがどんな思いで画材を作ってきたのか想像しながら、自分の手で画材を作る楽しさを味わってみませんか？



長瀬崇裕  
(ながせ・たかひろ)

1989年生まれ、静岡県伊東市出身。2012年名古屋造形大学造形学科総合造形コース卒業。主な展覧会に「ART FARMing」(吉田商事/2019)、「幾年後もおぼえ書き」(See Saw gallery+hibit/2018)、「なごや寺町アートプロジェクト」(日蓮神社/2017)、「ギャラリー矢田パートナーシップ」(Next)#5 計画的反抗」(名古屋市民ギャラリー矢田/2017)がある。



作品見本

## 和のデザイン

Vol.10 御菓子司 美乃雀 山口栄三先生の「四季を感じる和菓子のデザイン」

- E 2月27日(土) 13:30-16:30

会場／文化フォーラム春日井 定員／20名

季節の草花や自然を表現した、おいしくて美しい和菓子。四季のうつろいを大切に作る日本だからこそ、育まれてきた食文化と言えるでしょう。今回の講座では、和菓子職人の山口栄三先生と一緒に、樹脂粘土で本物そっくりの和菓子を作ります。和菓子のデザインを通して、日々の暮らしに季節感を取り入れる方法を学んでみませんか？



山口栄三  
(やまぐち・えいぞう)

1969年生まれ、春日井市出身。家業の和菓子屋の美しさと美味しさに惹かれ、9歳で他界した父との約束を守り、18歳で和菓子職人の道へ。和菓子の魅力を伝えるため、家業の御菓子司 美乃雀を継ぐ。菓子職人の傍ら、愛知県食品衛生協会春日井支部副支部長として、食の安心安全のために活動している。



作品見本

## テキスタイル・ファッション

Vol.11 春の遠足「世界に誇る毛織物・尾州ウールの魅力」

- F 3月13日(土) 13:00-17:00

※貸切バスで移動します

会場／テキスタイルマテリアルセンター(岐阜県羽島市) 定員／20名



一宮市やその周辺地域で作られる毛織物は、「尾州ウール」とも呼ばれ、世界中の有名ファッションブランドで使われています。今回は、一宮市のお隣・羽島市にある「テキスタイルマテリアルセンター」で、毛織物の匠・岩田先生と足立先生の解説のもと、たくさんの毛織物を見て、触って、試着もします。国内最大の生地資料館で、毛織物の魅力やファッションの楽しさを体感してみましょう！



岩田善之  
(いわた・よしゆき)

株式会社イワゼン代表取締役、テキスタイルデザイナー。ジャカード織物を得意としており、卓越した生地の知識によるコーディネートは産地内でも稀有な存在である。



足立聖  
(あだち・きよし)

有限会社カナナレ社長。ジョンヘルズ織機を用いたファンシーツイードを得意とする婦人服地のテキスタイルメーカーで、尾州匠ネットワーク会長を務め、人材育成にも注力している。

## 募集要項

対象

小学5年生くらい～

※上限年齢なし。申込状況によって、小学3〜4年生も受け入れますが、申込多数の場合は小学5年生以上を優先する場合がございます。

部費

1日につき500円(小中高生は300円)

申込方法

〈初めて参加される方〉

件名を「みんなの美術部 入部申込」とし、本文に①氏名(ふりがな)②年齢(学年)③性別④住所⑤電話番号⑥メールアドレス⑦参加しようと思った理由⑧参加したい講座番号(A〜F)をご記入の上、メールでお申し込みください。

〈過去に参加したことのある方〉

件名を「みんなの美術部 講座申込」とし、本文に①氏名②年齢(学年)③参加したい講座番号(A〜F)をご記入の上、メールでお申し込みください。

※講座は複数応募可。定員を超えた講座は抽選にて参加者を決定します。結果は申込者全員に12/5(土)までにお知らせします。結果の連絡がない場合は、かすがい市民文化財団(0568-85-6868)にお問合せ下さい。

※申込締切日以降に申込内容の変更はできません。

※定員に達しない講座は追加募集します。

※記録・広報等のため、講座の写真撮影・録音を行い、当財団の広報物やインターネット等で利用・公開する場合がございます。予めご了承ください。

申込先 ▶ ws3@kasugai-bunka.jp

申込締切 ▶ 11月28日(土) 17:00まで

主催  
問合せ

公益財団法人かすがい市民文化財団

〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL/0568-85-6868

月曜休館(祝休日の場合は翌平日) www.kasugai-bunka.jp